

とくち 徳地やまのいも

生産地：平成17年9月30日における行政区画名としての
山口県佐波郡徳地町（現山口県山口市徳地地区）

登録団体：山口県農業協同組合



農林水産大臣登録第100号



特性

首部が短く肩の広い仏掌型あるいは拳型で周辺部が波状になり、外皮は滑らかで可食部の髭根が少ないのが特徴で、すりおろしたときの粘りが強い。

地域との結び付き

いちょういもは、地下水位が低く生育期に乾燥しない土地でなければ良質なものは生産できないが、徳地地区では、首部が短い芋を選抜し、水稻の輪作作物として栽培することで、耕土が浅い水田においても、適度な湿度が保持された土壌での良質な芋の安定生産が可能となっている。